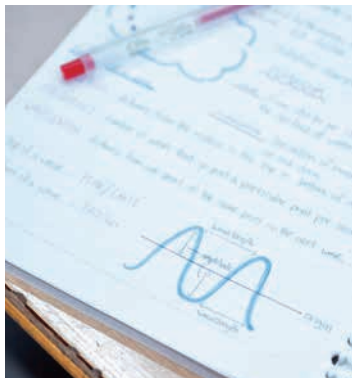
JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL OF

KOGAKUIN

International Course 2027



工学院大学附属中学校·高等学校

JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL OF KOGAKUIN UNIVERSITY

工学院で培ったチカラで、
世界へ羽ばたく。

日々挑戦して考え、実行する生徒たち

Student's Voice 1

今後の社会で
即戦力となれる英語力を
磨いていきたいです。

高校1年生
H.M.さん

インターナショナルクラスの魅力は、みんなの個性を大切にしつつ、どんどん自分の意見を活発に交換できるところ。自分とは違う考え方に触れて、それを英語で行うことを繰り返すと、考え方の整理や伝え方の表現も毎回工夫が必要で、コミュニケーションの練習の場がたくさんあっていいなと思っています。将来は建築関係に就きたいので、世界でも通じる力を今からたくさん養えるよう、日々たくさん話して英語力を高めたいです。

Student's Voice 2

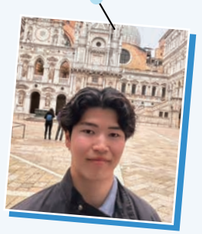
多様な文化や考え方に触れながら
深く学ぶ。勉強も部活動も充実した、
前向きな日々を送れます。

中学2年生
T. L.さん

私が入学を決めたのは、八王子近郊で英語を使って学べる学校を探す中、工学院のインターナショナルコースに出会ったことがきっかけです。海外での経験を活かし、外国人の先生方と積極的にコミュニケーションをとりながら、日本語と英語の両方で深く学べる環境がここにはあります。様々な文化や考え方に触れることで、毎日を前向きに過ごせています。また、サッカー部での活動や楽しい学校行事など、学習面以外も充実しているのが工学院の魅力だと感じています。

世界を舞台に活躍する卒業生も多数！

OB OG's Voice 1



世界を見据える医師として。
インターナショナルコースで
磨いた発信力が、現場に立つ
私の確かな武器です。

2019年度卒 横浜市立大学医学部
齋藤 加派良さん

将来は世界で活躍できる医師を目指し、医学部で学んできました。インターナショナルコースでのタブレットを用いた英語プレゼンテーションや哲学などの議論を通じ、自らの考えを整理し相手に的確に伝える発信力を養えたと思います。実際の医療現場では、専門知識に加え、患者さんや医療スタッフへ分かりやすく説明し議論する力が不可欠です。先日、医師国家試験を終え、4月からいよいよ現場に立ちますが、母校で培った表現力が私の第一歩を力強く支えてくれると感じています。

OB OG's Voice 2

多くの刺激と挑戦が自分の
強みに気づかせてくれました。
ここでの経験が、
次へ進む原動力です。

2023年度卒 国際基督教大学
木村 アミリアさん

英語を使った授業や模擬国連、海外プログラムなどの実践的な経験は、私に多くの挑戦と刺激を与えてくれました。切磋琢磨できる仲間たちのおかげで、「自分だからこそできること」に自信を持てるようになったと感じています。特に高2の探究活動とMoGは、自分の強みと向き合う転機となり、現在の大学での生物学の学びへと直結しています。今はMoGの運営にも携わり、自身の転機となった経験を後輩たちに届けるべく挑戦を続けています。

専門的で実践的な
リベラルアーツの学びと
グローバル進学指導で、
世界で活躍する人材へ。

工学院のインターナショナルコースでは、専門性のある教員のもと、文学や科学、数学、社会問題など、リベラルアーツな内容を英語で学び、教科的な探究心や論理的思考力を身につけます。また、大学レベルのリサーチ論文の執筆、ディベート、プレゼンテーションなどの実践、留学プログラムやオンライン交流を通じて、世界でも通用するアカデミックな素養と表現力を養います。
さらに、海外大学受験に向けた進路サポートも充実しており、グローバルに活躍できる生徒一人ひとりのキャリア実現に取り組んでいます。

日本初の
“Cambridge International School”に認定 01

世界最大の国際カリキュラム・評価機構であるCambridge International Schoolに、2021年3月に日本初の認定※1を受けています。IGCSE, AS & A Level※2も包括した英語・数学・理科などのカリキュラムが評価されており、世界水準レベルの教育を日本で学ぶことができます。
使用される教材の特徴は、実践的なスキルを養うためのノウハウが詰まっていること。特にCritical Thinking, Problem-Solving, Research Skills, Communications Skills, Data Analysis などを修得することを目的としています。これにより、生徒一人ひとりが自然とグローバルな環境でも応用力・適応力を発揮する土壌が育まれます。

※1：普通校（一条校）として初
※2：英米をはじめとする世界中の国々で大学入学資格として認定されている科目別試験

CAMBRIDGE
International Education
Cambridge International School

厳選された50ヵ国260校以上からなる
私立学校連盟“Round Square”に参加 02

"I.D.E.A.L.S."（国際理解・民主主義・環境・冒険・リーダーシップ・奉仕）という基本理念のもと、国際交流プログラムや交換留学、国際会議を通じて、生徒がグローバルな視野を広げ、異文化理解を深める機会を提供しています。日本国内では7校が加盟しており、加盟校同士の交換留学や海外校への訪問を実施するほか、オンライン会議の主催や国際プロジェクトの協働にも積極的に取り組んでいます。毎年世界各国の会場で行われるRound Square国際会議にも参加でき、世界各国の仲間と共に学び協働しながら、未来を担うグローバルリーダーとしての資質を育んでいく環境が整っています。

＊今までの国際交流・交換留学実績：
イギリス、オーストラリア、アメリカ、タスマニア、スペイン、コロンビア、スイス、バミューダ諸島 など

ROUND SQUARE

ALL Englishで学び、グローバル基準の英語力を。

英語の授業だけでなく、数学や理科、社会など、他教科の一部でもALL Englishを取り入れており、様々な分野から実用的な英語力と専門的で国際的な知識を培うことができます。また、ディスカッションの場を多く設けているため、他者の意見を聞き入れ視野を広げること、そして自らの考えを発信して課題解決につなげる力を身につけます。

英語と日本語で思考と表現を深める“Immersion教育”

世界中で導入されている“Immersion（イマージョン）”教育を採用し、日本のカリキュラムにも沿うように専門のネイティブ教員が指導します。英語で中学の数学（Math）と理科（Science）を、中学3年生からは哲学（Philosophy）も学びます。反対に国語・社会など他教科については日本語で学び、理解も促しながら2ヵ国語で探究や議論ができるカリキュラムとなっています。高校ではより専門性を深め、英語の時間にGeneral Paper、文学（Literature）、哲学（Philosophy）など大学進学を見据えた内容を学びます。

※ Math・Science（物理・化学・生物）は、高校1年次に日・英の選択制となります。

PickUp授業 **Philosophy（哲学）**

教員と生徒が円状に座り、英語で様々な問題や状況をテーマにディベートやディスカッションを行います。他者の多様な視点や考え方に触れながら自分の考えを整理、発言し、語るべき内容の必要性・重要性を実感します。そこから生まれた意見が他の生徒へ波及し、統合的なサイクルを生み出し普遍的な思考を伴いながら次の行動へとつながっていきます。

体感して学ぶ多彩な留学プログラム

中学では3年次に、そして高校では2年次にMoG（Mission on the Ground）というプログラムに参加します。新興国の社会起業家と課題解決を事前・現地・事後というプロセスを通して体験し、主体性・行動力を養います。他にもオーストラリアへの3カ月留学（選考制）や夏期語学研修（希望制）など、多彩なプログラムがあります。

※年度によって実施内容は異なります。

世界中とつながり、自己を発信することで、英語力を日々磨ける環境。

生きた英語力を身につけるには、実践的に活用することが欠かせません。校内でのALL Englishの授業や日常のなかでのネイティブ教員との交流、そして、世界中の学校とオンライン・オフラインを問わない国際交流。日常会話から社会情勢にいたるまで、幅広いコミュニケーションを積み重ねることで、机の上だけでは学ぶことのできない英語力を培う環境を実現しています。

ICTを活かしたグローバルな学び

本校は「Microsoft Showcase School」や「DXハイスクール※」に認定された経験を活かし、最先端のICTを活用した学びを実践しています。例えば、オンラインでの海外校との連携や相互の現地訪問を通じ、異なる社会のリアルな課題を肌で感じて学びを深めます。また、生成AIやデータサイエンス等の新分野にも柔軟に対応し、テクノロジーを駆使した発信力と自らの行動力で、生徒自身が将来にわたって活かせるグローバルなつながりを築ける環境が整っています。

※文部科学省 高等学校DX加速化推進事業

カリキュラム例

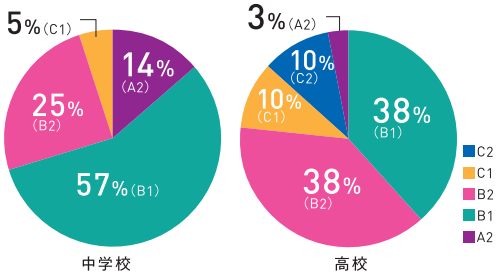
【中学校】（単位数）

| | 10 | | |

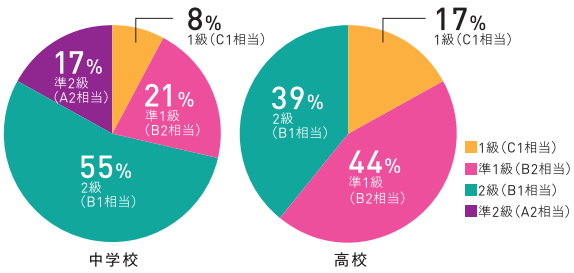
キャリアパス

資格

【ケンブリッジ英語検定の資格保持率】



【英検®の資格保持率】



＊CEFRの各レベル

【熟練した言語使用者　Advanced and Proficient】
- C2：母国語話者と同等のレベルで言語を使いこなし微妙なニュアンスも理解し表現可能。
- C1：複雑なテキストや会話を理解でき柔軟に適切な表現で意思疎通が可能。

【自立した言語使用者 Intermediate】
- B2：専門分野や抽象的なトピックについて議論し、流暢かつ自然に会話ができる。
- B1：仕事や学校での基本的な会話ができ、自分の興味や経験について話すことができる。

【基礎段階の言語使用者 Basic】
- A2：簡単な日常のやり取りや簡単な説明や質問に応じられる。
- A1：馴染みのある日常的な表現や具体的な要求を満たすための言い回しを理解し使うことが可能。

ケンブリッジ英語検定…全生徒受検（中1～高2）
IGCSE・AS&A Level…年2回希望者受検
英検®…希望者受検

合格実績

●国内大学

国公立
東京外国語大学　東京農工大学　都留文科大学
横浜市立大学（医学部）　東京都立大学　会津大学

私立
早稲田大学　上智大学　国際基督教大学　青山学院大学　立教大学　学習院大学　関西学院大学　東京薬科大学
慶應義塾大学　東京理科大学　明治大学　中央大学　法政大学　立命館大学　同志社大学　東京農業大学

●海外大学

中国
北京大学
北京経済貿易大学
ハルビン工業大学

韓国
高麗大学校
延世大学校
漢陽大学
成均館大学校

アメリカ
Arizona State University
Baylor University
Diablo Valley College
Florida Institute of Technology
George Mason University
Hofstra University
Indiana State University
Lakeland University
Mercy University
Michigan State University
Northeastern University Oakland
Oregon State University
Rochester Institute of Technology
Rutgers University
Saint Louis University
Sanfransisco State University
State University of New York
Syllacuse University
Temple University
The University for Creative Careers
University of Alabama at Birmingham
University of California, Davis
University of Cincinnati
University of Maryland
University of Massachusetts Amherst
University of Minnesota Morris
University of Missouri
University of Oregon
University of South Florida
Williams College

イギリス
City, University of London
Manchester Metropolitan University
New England Institute of Technology
University of Dundee
University of East Anglia
University of Exeter
University of Manchester
University of Stirling

アイルランド
Queen's University Belfast

カナダ
Simon Fraser University
Thompson Rivers University
University of Manitoba

オーストラリア
University of Sydney
University of Western Australia

ニュージーランド
Aukland University of Technology

ハンガリー
Semmelweis University
University of Debrecan
University of Pecs
University of Szeged

シンガポール
James Cook University Singapore

マルタ
University of Malta

マレーシア
Sunway University
UCSI University Japan Campus

＼ 医学部進学の実績も多数！ ／

国内大学
横浜市立大学
北里大学
昭和大学
東京医科大学
東邦大学
国際医療福祉大学

海外大学
北京大学（予科）／中国
Semmelweis University／ハンガリー
University of Debrecan／ハンガリー
University of Pecs／ハンガリー
University of Szeged／ハンガリー

※1～6期生（125名）の主な大学合格実績です。

進学サポート　推薦制度・内部進学・一般受験でトリプル併願も可能

海外大学への学校推薦制度による出願が可能なので、最短で高校3年生の2学期には合否が判明します。また、工学院大学の内部試験も年内に受験可能です。どちらも3月まで延納できるので、安心して国内の難関大学受験に挑むことができます。

工学院大学附属中学校・高等学校

〒192-8622東京都八王子市中野町2647-2
Tel：042（628）4914　グローバル推進部
Mail：kogakuin-global@kgi.ed.jp
学校公式HP：https://www.js.kogakuin.ac.jp/index.html

学校HP　公式ブログ　公式Facebook

インターナショナルクラス・コースHP
中学HP　高校HP　Instagram　X（Twitter）